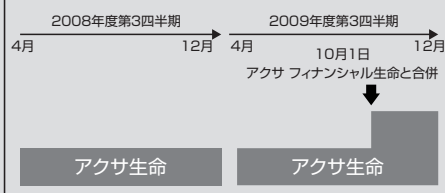


# アクサ生命保険株式会社

注:アクサ生命は、2009年10月1日付けでアクサ  
 フィナンシャル生命と合併しました。この資料の  
 2009年度第3四半期末業績は、アクサ フィナ  
 ンシャル生命の合併を反映した数値となってい  
 ます。



2009年度第3四半期末(2009年4月1日～  
 2009年12月31日)の業績をお知らせします。

## 2009年度第3四半期末業績のお知らせ

### C O N T E N T S

<b>1</b> 主要業績 .....	1
<b>2</b> 資産運用の実績(一般勘定) .....	2
<b>3</b> 四半期貸借対照表 .....	5
<b>4</b> 四半期損益計算書 .....	6
<b>5</b> 経常利益等の明細(基礎利益) .....	8
<b>6</b> ソルベンシー・マージン比率 .....	9
<b>7</b> 特別勘定の状況 .....	10
<b>8</b> 保険会社及びその子会社等の状況 .....	10

本件に関するお問い合わせ先：  
 アクサ生命保険株式会社 広報部  
 TEL : 03-6737-7140 FAX : 03-6737-5964

# 1 主要業績

## (1) 保有契約高及び新契約高

### 保有契約高

(単位：千件、億円、%)

区 分	2009年度第3四半期会計期間末				2008年度末	
	件 数	金 額		件 数	金 額	
		前年度末比	前年度末比			
個人保険	3,703	108.1	136,905	113.0	3,427	121,169
個人年金保険	337	110.8	17,729	111.8	304	15,860
団体保険	-	-	61,134	93.2	-	65,609
団体年金保険	-	-	6,945	77.9	-	8,913

- (注) 1. 個人年金保険については、年金支払開始前契約の年金支払開始時における年金原資と年金支払開始後契約の責任準備金を合計したものです。(ただし、変額個人年金保険の年金支払開始前契約については、基本保険金額(既払込保険料相当額)を計上しています。)  
2. 団体年金保険については、責任準備金の金額です。

### 新契約高

(単位：千件、億円、%)

区 分	2008年度第3四半期累計期間				2009年度第3四半期累計期間					
	件 数	金 額			件 数		金 額			
		新契約	転換による純増加		前年同期比	前年同期比	新契約	転換による純増加		
個人保険	207	9,434	9,410	23	228	110.1	9,610	101.9	9,599	11
個人年金保険	8	392	495	△102	3	34.3	132	33.7	195	△63
団体保険	-	207	207	-	-	-	278	134.6	278	-
団体年金保険	-	0	0	-	-	-	0	148.8	0	-

- (注) 1. 件数は、新契約に転換後契約を加えた数値です。  
2. 新契約・転換による純増加の個人年金保険の金額は年金支払開始時における年金原資です。(ただし、変額個人年金保険については、初回保険料相当額を計上しています。)  
3. 新契約の団体年金保険の金額は第1回収入保険料です。

## (2) 年換算保険料

### 保有契約

(単位：百万円、%)

区 分	2009年度第3四半期会計期間末		2008年度末
	前年度末比		
個人保険	418,168	113.2	369,494
個人年金保険	147,897	135.8	108,925
合 計	566,065	118.3	478,420
うち医療保障・生前給付保障等	205,825	116.8	176,208

### 新契約

(単位：百万円、%)

区 分	2008年度第3四半期累計期間		2009年度第3四半期累計期間	
				前年同期比
個人保険	30,133		26,287	87.2
個人年金保険	10,767		8,562	79.5
合 計	40,900		34,849	85.2
うち医療保障・生前給付保障等	13,355		12,737	95.4

- (注) 1. 年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額です。(一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額)  
2. 「うち医療保障・生前給付保障等」については、医療保障給付(入院給付、手術給付等)、生前給付保障給付(特定疾病給付、介護給付等)、保険料払込免除給付(障害を事由とするものは除く。特定疾病罹患、介護等を事由とするものを含む。)等に該当する部分の年換算保険料を計上しています。

## 2 資産運用の実績（一般勘定）

### (1) 資産の構成

（単位：百万円、％）

区 分	2009年度第3四半期会計期間末		2008年度末	
	金 額	占 率	金 額	占 率
現預金・コールローン	152,903	3.2	44,051	1.1
買現先勘定	—	—	—	—
債券貸借取引支払保証金	9,210	0.2	—	—
買入金銭債権	927	0.0	—	—
商品有価証券	—	—	—	—
金銭の信託	522,580	10.9	513,605	12.5
有価証券	3,768,615	78.9	3,102,844	75.4
公社債	1,564,233	32.8	740,615	18.0
株 式	56,508	1.2	55,083	1.3
外国証券	2,142,702	44.9	2,297,764	55.8
公社債	395,438	8.3	283,499	6.9
株式等	1,747,263	36.6	2,014,265	49.0
その他の証券	5,170	0.1	9,380	0.2
貸付金	157,366	3.3	199,349	4.8
不動産	4,860	0.1	4,876	0.1
繰延税金資産	65,316	1.4	92,107	2.2
その他	96,481	2.0	162,461	3.9
貸倒引当金	△ 4,685	△ 0.1	△ 4,898	△ 0.1
合 計	4,773,576	100.0	4,114,397	100.0
うち外貨建資産	69,691	1.5	76,826	1.9

（注）外国証券（株式等）には外国投資信託（債券型）を含んでおり、その金額は2009年度第3四半期会計期間末では1,624,612百万円です。（2008年度末1,880,031百万円）

## (2) 有価証券の時価情報（売買目的有価証券以外の有価証券のうち時価のあるもの）

(単位：百万円)

区 分	2009年度第3四半期会計期間末					2008年度末				
	帳簿価額	時 価	差 損 益			帳簿価額	時 価	差 損 益		
			うち差益	うち差損	うち差益			うち差損		
満期保有目的の債券	12,399	12,496	96	246	150	5,947	6,438	490	490	—
責任準備金対応債券	502,057	512,381	10,324	10,656	331	64,902	73,822	8,919	8,919	—
子会社・関連会社株式	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他有価証券	2,936,505	3,070,759	134,253	146,767	12,514	2,836,881	2,877,036	40,154	93,677	53,522
公社債	1,104,119	1,115,948	11,828	14,198	2,369	710,847	733,085	22,237	22,477	240
株 式	41,468	55,566	14,098	16,938	2,839	42,736	53,633	10,897	17,423	6,526
外国証券	1,788,998	1,897,530	108,532	115,630	7,098	2,082,377	2,089,693	7,316	53,776	46,460
公社債	140,919	152,366	11,447	11,558	111	75,183	78,583	3,399	5,102	1,703
株式等	1,648,078	1,745,163	97,084	104,071	6,987	2,007,193	2,011,110	3,916	48,673	44,756
その他の証券	919	787	△ 132	0	133	919	623	△ 296	0	296
買入金銭債権	1,000	927	△ 73	—	73	—	—	—	—	—
譲渡性預金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合 計	3,450,962	3,595,637	144,674	157,671	12,996	2,907,732	2,957,296	49,564	103,087	53,522
公社債	1,550,797	1,568,927	18,130	20,831	2,701	716,795	739,523	22,727	22,967	240
株 式	41,468	55,566	14,098	16,938	2,839	42,736	53,633	10,897	17,423	6,526
外国証券	1,856,777	1,969,429	112,652	119,900	7,248	2,147,280	2,163,516	16,235	62,695	46,460
公社債	208,698	224,265	15,567	15,828	261	140,086	152,405	12,319	14,022	1,703
株式等	1,648,078	1,745,163	97,084	104,071	6,987	2,007,193	2,011,110	3,916	48,673	44,756
その他の証券	919	787	△ 132	0	133	919	623	△ 296	0	296
買入金銭債権	1,000	927	△ 73	—	73	—	—	—	—	—
譲渡性預金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 1. 本表には、CD（譲渡性預金）等、金融商品取引法上の有価証券として取り扱うことが適当と認められるものを含んでいます。  
2. 「金銭の信託」を本表は含んでいません。

・時価のない有価証券の帳簿価額は以下のとおりです。

(単位：百万円)

区 分	2009年度第3四半期会計期間末	2008年度末
満期保有目的の債券	40,000	—
非上場外国債券	40,000	—
その他	—	—
責任準備金対応債券	—	—
子会社・関連会社株式	—	—
その他有価証券	144,325	154,957
非上場国内株式（店頭売買株式を除く）	942	1,450
非上場外国株式（店頭売買株式を除く）	0	0
非上場外国債券	135,293	140,013
その他	8,090	13,493
合 計	184,325	154,957

(3) 金銭の信託の時価情報

(単位：百万円)

区 分	2009年度第3四半期会計期間末					2008年度末				
	貸借対照表 計上額	時 価	差 損 益			貸借対照表 計上額	時 価	差 損 益		
			うち差益	うち差損				うち差益	うち差損	
金銭の信託	522,580	547,725	25,145	25,145	—	513,605	542,037	28,432	28,432	—

・運用目的の金銭の信託

該当ありません。

・満期保有目的・責任準備金対応・その他の金銭の信託

(単位：百万円)

区 分	2009年度第3四半期会計期間末					2008年度末				
	帳簿価額	時 価	差 損 益			帳簿価額	時 価	差 損 益		
			うち差益	うち差損				うち差益	うち差損	
満期保有目的の金銭の信託	459,989	485,134	25,145	25,145	—	459,989	488,421	28,432	28,432	—
責任準備金対応の金銭の信託	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他の金銭の信託	66,011	62,591	△ 3,420	6,165	9,585	65,702	53,616	△ 12,086	1,292	13,379

### 3 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

科目	期別	2009年度 第3四半期会計期間末 (2009年12月31日現在)	2008年度末 要約貸借対照表 (2009年3月31日現在)	科目	期別	2009年度 第3四半期会計期間末 (2009年12月31日現在)	2008年度末 要約貸借対照表 (2009年3月31日現在)
		金額	金額			金額	金額
(資産の部)				(負債の部)			
現金及び預貯金		52,762	33,716	保険契約準備金		4,396,252	4,072,078
コールローン		105,832	12,873	支払備金		40,635	42,484
債券貸借取引支払保証金		9,210	—	責任準備金		4,337,704	4,010,869
買入金銭債権		927	—	契約者配当準備金		17,911	18,724
金銭の信託		522,580	513,605	代理店借		987	901
有価証券		4,284,025	3,293,371	再保険借		1,801	2,268
(うち国債)		(1,521,672)	(734,457)	その他負債		612,610	79,891
(うち地方債)		(6,115)	—	未払法人税等		196	262
(うち社債)		(36,446)	(6,157)	リース債務		67	2
(うち株式)		(56,508)	(55,083)	その他の負債		612,345	79,626
(うち外国証券)		(2,219,160)	(2,346,866)	退職給付引当金		36,992	37,502
貸付金		157,366	199,349	役員退職慰労引当金		1,018	1,068
保険約款貸付		77,435	67,403	価格変動準備金		20,165	18,426
一般貸付		79,931	131,945	負債の部合計		5,069,829	4,212,137
有形固定資産		5,186	5,223	(純資産の部)			
無形固定資産		5,153	5,012	資本金		60,500	60,500
代理店貸		3,164	3,316	資本剰余金		43,312	124,151
再保険貸		980	1,617	資本準備金		25,677	124,151
その他資産		93,887	159,782	その他資本剰余金		17,634	—
繰延税金資産		65,316	92,107	利益剰余金		21,817	△ 99,873
貸倒引当金		△ 4,685	△ 4,898	その他利益剰余金		21,817	△ 99,873
資産の部合計		5,301,709	4,315,076	繰越利益剰余金		21,817	△ 99,873
				株主資本合計		125,630	84,777
				その他有価証券評価差額金		105,755	17,904
				繰延ヘッジ損益		494	257
				評価・換算差額等合計		106,250	18,161
				純資産の部合計		231,880	102,939
				負債及び純資産の部合計		5,301,709	4,315,076

## 4 四半期損益計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	2008年度第3四半期累計期間 (2008年4月1日から2008年12月31日まで)	2009年度第3四半期累計期間 (2009年4月1日から2009年12月31日まで)
		金 額	金 額
<b>経常収益</b>		<b>608,913</b>	<b>694,905</b>
<b>保険料等収入</b>		<b>462,838</b>	<b>407,438</b>
(うち保険料)		(458,170)	(404,267)
<b>資産運用収益</b>		<b>103,279</b>	<b>148,624</b>
(うち利息及び配当金等収入)		( 52,635)	( 58,155)
(うち金銭の信託運用益)		( 7,775)	( 8,648)
(うち有価証券売却益)		(42,804)	(41,877)
(うち金融派生商品収益)		( -)	( 6,541)
(うち特別勘定資産運用益)		( -)	(33,327)
<b>その他経常収益</b>		<b>42,794</b>	<b>138,842</b>
<b>経常費用</b>		<b>696,313</b>	<b>639,518</b>
<b>保険金等支払金</b>		<b>429,576</b>	<b>537,258</b>
(うち保険金)		( 59,721)	( 56,267)
(うち年金)		(32,263)	(34,668)
(うち給付金)		(99,662)	(95,202)
(うち解約返戻金)		(202,585)	(161,550)
(うちその他返戻金)		( 26,152)	(181,518)
<b>責任準備金等繰入額</b>		<b>169</b>	<b>22</b>
支払準備金繰入額		128	-
契約者配当金積立利息繰入額		41	22
<b>資産運用費用</b>		<b>185,616</b>	<b>27,011</b>
(うち支払利息)		( 1,738)	( 308)
(うち有価証券売却損)		(12,018)	(11,595)
(うち有価証券評価損)		(115,507)	(10,630)
(うち金融派生商品費用)		( 4,145)	( -)
(うち特別勘定資産運用損)		(36,378)	( -)
<b>事業費</b>		<b>74,703</b>	<b>69,925</b>
<b>その他経常費用</b>		<b>6,248</b>	<b>5,300</b>
<b>経常利益 (又は経常損失)</b>		<b>△ 87,400</b>	<b>55,387</b>
<b>特別利益</b>		<b>0</b>	<b>326</b>
<b>固定資産等処分益</b>		<b>0</b>	<b>3</b>
<b>貸倒引当金戻入額</b>		<b>-</b>	<b>214</b>
<b>その他特別利益</b>		<b>-</b>	<b>107</b>
<b>特別損失</b>		<b>1,525</b>	<b>2,985</b>
<b>固定資産等処分損</b>		<b>143</b>	<b>216</b>
<b>価格変動準備金繰入額</b>		<b>1,382</b>	<b>1,675</b>
<b>その他特別損失</b>		<b>-</b>	<b>1,092</b>
<b>契約者配当準備金繰入額</b>		<b>8,255</b>	<b>7,363</b>
<b>税引前四半期純利益 (又は税引前四半期純損失)</b>		<b>△ 97,180</b>	<b>45,365</b>
<b>法人税及び住民税</b>		<b>198</b>	<b>196</b>
<b>法人税等調整額</b>		<b>4,621</b>	<b>11,741</b>
<b>法人税等合計</b>		<b>4,820</b>	<b>11,938</b>
<b>四半期純利益 (又は四半期純損失)</b>		<b>△ 102,000</b>	<b>33,427</b>

## 注記事項

### (四半期貸借対照表及び株主資本等変動計算書関係)

2009年度第3四半期会計期間末				
1. 重要な会計処理の原則及び手続きの変更 (表示の変更) 2008年度第3四半期累計期間において「その他運用費用」に含めて表示しておりました金銭の信託運用損につきましては、2009年度第1四半期累計期間より「金銭の信託運用損」として計上し、「金銭の信託運用益」と相殺して表示しております。 なお、2008年度第3四半期累計期間において「その他運用費用」に含まれる金銭の信託運用損は7,136百万円であります。				
2. 簡便的な会計処理及び四半期特有の会計処理				
(1) 貸倒引当金の計上方法 債権等に係る貸倒引当金については、当中間会計期間末に算定したものと著しい変動がないと認められるため、当中間会計期間末の貸倒引当金を計上しております。				
(2) 繰延税金資産の回収可能性の判断 繰延税金資産の回収可能性の判断については、当中間会計期間末以降に経営環境等に著しい変化がないと認められるため、当中間会計期間末において使用した将来の業績予測の結果を用いております。				
3. 消費貸借契約により貸し付けている有価証券の四半期貸借対照表価額は、565,007百万円であります。				
4. 契約者配当準備金の異動状況は、次のとおりであります。				
前年度末現在高	18,724百万円			
当第3四半期累計期間契約者配当金支払額	8,197百万円			
利息による増加等	22百万円			
契約者配当準備金繰入額	7,363百万円			
当第3四半期会計期間末現在高	17,911百万円			
5. 担保に供されている資産の額は、有価証券96,859百万円であります。また、担保付き債務の額は3百万円であります。				
6. 発行済株式の種類及び総数に関する事項 (単位：株)				
	当第3四半期会計期間末株式数			
発行済株式				
普通株式				210,700
合計				210,700
7. 配当金支払額 2009年12月16日の取締役会において、以下のとおり決議しております。				
・普通株式の配当に関する事項				
配当金の総額	6,999百万円			
1株当たり配当額	33,222.59円			
基準日	2009年 9月30日			
効力発生日	2009年12月17日			
8. 株主資本の金額の著しい変動 (単位：百万円)				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計
前期末残高	60,500	124,151	△ 99,873	84,777
当第3四半期会計期間末までの変動額				
剰余金の配当 (うち当第3四半期累計期間配当)		*1△ 6,999 (△ 6,999)		△ 6,999 (△ 6,999)
欠損填補		△ 99,873	99,873	-
合併*2		26,034	△ 11,610	14,424
四半期純利益			33,427	33,427
当第3四半期会計期間末までの変動額合計	-	△ 80,838	121,691	40,852
当第3四半期会計期間末残高	60,500	43,312	21,817	125,630
*1 2009年12月に6,999百万円配当しました。				
*2 2009年10月にアクサ フィナンシャル生命保険株式会社と合併しました。				

### (四半期損益計算書関係)

2009年度第3四半期累計期間
1株当たり四半期純利益は158,650円24銭であります。

### (重要な後発事象)

2009年度第3四半期累計期間
「金銭の信託」と「有価証券」で保有している株式会社日本航空の株式につきましては、当第3四半期累計期間において3,940百万円の評価損を計上しておりますが、2010年1月に全株式を売却した際に、追加の損失1,730百万円が発生しております。



## 5 経常利益等の明細（基礎利益）

（単位：百万円）

	2008年度 第3四半期累計期間	2009年度 第3四半期累計期間
<b>基礎利益</b> <b>A</b>	<b>18,706</b>	<b>30,414</b>
キャピタル収益	42,804	48,419
金銭の信託運用益	—	—
売買目的有価証券運用益	—	—
有価証券売却益	42,804	41,877
金融派生商品収益	—	6,541
為替差益	—	—
その他キャピタル収益	—	—
キャピタル費用	147,101	22,819
金銭の信託運用損	8	559
売買目的有価証券運用損	—	—
有価証券売却損	12,018	11,385
有価証券評価損	115,507	10,630
金融派生商品費用	4,145	—
為替差損	6,328	241
その他キャピタル費用	9,094	1
<b>キャピタル損益</b> <b>B</b>	<b>△ 104,297</b>	<b>25,600</b>
<b>キャピタル損益含み基礎利益</b> <b>A+B</b>	<b>△ 85,590</b>	<b>56,014</b>
臨時収益	—	—
再保険収入	—	—
危険準備金戻入額	—	—
その他臨時収益	—	—
臨時費用	1,809	626
再保険料	—	—
危険準備金繰入額	428	626
個別貸倒引当金繰入額	1,381	—
特定海外債権引当勘定繰入額	—	—
貸付金償却	—	—
その他臨時費用	—	—
<b>臨時損益</b> <b>C</b>	<b>△ 1,809</b>	<b>△ 626</b>
<b>経常利益（又は経常損失）</b> <b>A+B+C</b>	<b>△ 87,400</b>	<b>55,387</b>

- （注）1. 2008年度第3四半期累計期間における金銭の信託運用益のうち、7,784百万円はインカム・ゲインに係るものであるため、「基礎利益」に含めて記載しております。
2. 2009年度第3四半期累計期間における金銭の信託運用益のうち、9,208百万円はインカム・ゲインに係るものであるため、「基礎利益」に含めて記載しております。
3. 2008年度第3四半期累計期間におけるその他運用費用のうち、9,094百万円はキャピタル・ロスに係るものであるため、「その他キャピタル費用」に含めて記載しております。
4. 2009年度第3四半期累計期間におけるその他運用費用のうち、1百万円はキャピタル・ロスに係るものであるため、「その他キャピタル費用」に含めて記載しております。
5. 2008年度より外貨建保険商品に係る為替関係損益相当額を有価証券売却損益・為替差損益からその他基礎収益・その他基礎費用へ計上する方法へ変更しております。これにより、有価証券売却損のうち209百万円、為替差損のうち3,684百万円をその他の基礎費用に計上し「基礎利益」に含めて記載しております。なお、2008年度第3四半期累計期間における外貨建保険商品に係る為替関係損益相当額は、「為替差損」のうち5,607百万円、「有価証券売却益」のうち37百万円、「有価証券売却損」のうち56百万円であります。

## 6 ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

項目	2009年度 第3四半期会計期間末	2008年度末
ソルベンシー・マージン総額 (A)	486,937	332,580
資本金等	125,630	84,777
価格変動準備金	20,165	18,426
危険準備金	37,107	34,122
一般貸倒引当金	49	65
その他有価証券の評価差額×90%(マイナスの場合100%)	117,750	25,260
土地の含み損益×85%(マイナスの場合100%)	1,408	1,410
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	167,379	143,608
負債性資本調達手段等	—	20,000
控除項目	—	—
その他	17,446	4,908
リスクの合計額 $\sqrt{(R_1+R_3)^2+(R_2+R_3+R_7)^2}+R_4$ (B)	89,213	81,249
保険リスク相当額 $R_1$	12,734	12,492
第三分野保険の保険リスク相当額 $R_3$	8,054	7,945
予定利率リスク相当額 $R_2$	16,798	16,645
資産運用リスク相当額 $R_3$	61,144	57,603
経営管理リスク相当額 $R_4$	2,107	2,882
最低保証リスク相当額 $R_7$	6,645	1,406
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	1,091.6%	818.6%

(注) 1. 上記は、保険業法施行規則第86条、第87条及び1996年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しています。(「全期チルメル式責任準備金相当額超過額」は告示第50号第1条第3項第1号に基づいて算出しています。)  
2. 最低保証リスク相当額の算出に際しては、標準的方式を用いています。

## 7 特別勘定の状況

### (1) 特別勘定資産残高の状況

(単位：百万円)

区 分	2009年度第3四半期会計期間末		2008年度末	
	件 数	金 額	件 数	金 額
個人変額保険		130,209		32,492
個人変額年金保険		404,455		169,710
団体年金保険		—		—
特別勘定計		534,664		202,202

(注) 個人変額年金保険の特別勘定資産残高には、株価指数連動追加年金付予定利率市場連動型年金保険の追加年金部分の特別勘定資産が含まれています。

### (2) 保有契約高

#### ・個人変額保険

(単位：千件、百万円)

区 分	2009年度第3四半期会計期間末		2008年度末	
	件 数	金 額	件 数	金 額
変額保険(有期型)	87	1,076,432	36	662,501
変額保険(終身型)	138	941,982	54	289,103
合 計	226	2,018,415	91	951,605

#### ・個人変額年金保険

(単位：千件、百万円)

区 分	2009年度第3四半期会計期間末		2008年度末	
	件 数	金 額	件 数	金 額
個人変額年金保険	86	458,204	43	212,205
合 計	86	458,204	43	212,205

## 8 保険会社及びその子会社等の状況

該当ありません。

**参考資料**

アクサ生命は、2009年度第1-3四半期、債務担保証券(CDO)の実現益を1,200万円(税金考慮前)計上しています。そのうち、サブプライムローンのエクスポージャーによる収益は600万円です。

なお、2009年度第3四半期末(2009年12月末時点)のサブプライムローンのエクスポージャーは、ABS-CDOを通じて7,000万円、ファンドを通じて4億円、残りは時価44億円のヘッジファンドのうち1%をエクスポージャーとして保有しており、総資産に対する比率はほとんどありません。金融安定化フォーラム(FSF)のガイドラインを踏まえた証券化商品等への投資の状況は以下の通りです。

**証券化商品等への投資及びサブプライム関連投資の状況**

(2009年度第3四半期末管理会計ベース)

1. 特別目的事業体(SPEs)一般 (単位:百万円)

	時価	含み損益	実現損益
特別目的事業体	861	△138	-
ABCP	-	-	-
うち当社が組成するSPEs	-	-	-
SIV	-	-	-
うち当社が組成するSPEs	-	-	-
その他(*1)	861	△138	-
うち当社が組成するSPEs	-	-	-

(\*1) 日本国債を裏付資産とする証券化商品(債券)を1銘柄保有しております。外部格付は付与されておりません。

2. 債務担保証券(CDO) (単位:百万円)

	時価	含み損益	実現損益
債務担保証券(CDO)	14,055	3,815	11
ABS-CDO	11,180	3,883	11
シニア及びメザニン(*2)	2,739	710	5
うちサブプライム・Alt-Aエクスポージャー	63	12	-
エクイティ	8,441	3,173	6
うちサブプライム・Alt-Aエクスポージャー	7	0	6
CLO	2,875	△68	-
シニア	2,875	△68	-
メザニン	-	-	-
エクイティ	-	-	-
CBO	-	-	-
シニア	-	-	-
メザニン	-	-	-
エクイティ	-	-	-
その他	-	-	-
シニア	-	-	-
メザニン	-	-	-
エクイティ	-	-	-

(\*2) シニア及びメザニンの区分が不明瞭であるため合算で記載しております。

### 3. その他のサブプライム・Alt-A エクスポージャー

(単位:百万円)

	時価	含み損益	実現損益
その他サブプライム・Alt-A エクスポージャー	4,799	△1,120	△42
証券化されていないローン	-	-	-
RMBS	-	-	-
デリバティブ	-	-	-
コミットメントライン	-	-	-
その他(*3)	4,799	△1,120	△42

(\*3) 時価4億円のファンドと時価44億円のヘッジファンドへの投資であり、当該ヘッジファンドには、時価の1%程度のサブプライムのエクスポージャーを含んでおります。

### 4. 商業用不動産担保証券(CMBS)

該当ありません。

### 5. レバレッジド・ファイナンス

該当ありません。

### その他の事項

- (1) 当社が投資する投資信託内において個別企業の信用リスクを参照するクレジットデフォルトスワップ(大部分が投資適格格付)を保有しておりますが、証券化商品を参照債務とするものは保有していません。
- (2) 投資信託については、原則、開示の対象から除いております。